

ファインピックスビュアー

FinePixViewer 3.2

使用説明書

この「使用説明書」には FinePixViewer の使い方がまとめられています。
内容をよくご理解の上、正しくご使用ください。

重　要

お客様へ…ご使用になられる前に必ずお読みください。

ソフトウェアおよび使用説明書についてのご注意

（1）添付のソフトウェアおよび本使用説明書の一部または全部を、許可なく転載したり複製することはできません。
（2）添付のソフトウェアおよび本使用説明書は、1台の機器について使用できます。
（3）添付のソフトウェアおよび本使用説明書により機器を使用して、お客様または第三者にいかなる損害が発生した場合にも、弊社はその責任を一切負いかねますのでご了承ください。
（4）本製品につきましては万全を期しておりますが、万一製造上の原因による不良品がありましたら、お取り替えいたします。それ以外につきましてはご容赦ください。
（5）ソフトウェアおよび本使用説明書の内容は、予告なく変更することがありますのでご了承ください。
（6）本使用説明書の記載の誤りなどについての補償はご容赦ください。



本製品に同梱されているCD-ROMを音楽用CDプレーヤーにかけないでください。
耳に障害を負う恐れや、スピーカー、イヤホンなどを破損する恐れがあります。

●Microsoft Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。Windowsの正式名称は、Microsoft Windows Operating Systemです。
●Macintosh、iMac、Mac OSは、米国Apple Computer, Inc. の登録商標です。
●QuickTimeおよびQuickTimeロゴは、ライセンスに基づいて使用される商標です。QuickTimeロゴは、米国およびその他の国々で登録された商標です。
●SmartMedia™は株式会社 東芝の商標です。
●その他の社名、商品名などは各社の商標または登録商標です。

はじめに

この使用説明書ではFinePixViewer（ファインピックスビュアー）の使用方法を説明しています。
なお、この使用説明書はパーソナルコンピュータ（以下パソコン）の使用方法に関する基本的な知識をお持ちになっていることを前提として書かれています。パソコンの基本的な使用方法については、パソコンに付属のマニュアルをご覧ください。
表示される画面やメニューが本書と異なる場合がありますがご了承ください。
また、本書ではWindows版の画面で主に説明しています。

目　次

FinePixViewerについて

FinePixViewerで扱えるファイル形式

表示・再生	静止画	Exif JPEG、Exif TIFF（RGB/YC）、JPEG（JFIFベースラインのみ）、BMP、PICT（Macintoshのみ）、FlashPix*1、TIFF（RGB）
	動　画	AVI［Motion JPEG］*1、MOV［QuickTime Movie］*1、MPEG1*1 *2、ASF（Windowsのみ）*2、WMV（Windowsのみ）*2
	音　声	WAV*1、MP3*1、AIFF（Macintoshのみ）*1
保　　存*3	静止画	Exif JPEG、Exif TIFF（RGB）、BMP（Windowsのみ）、PICT（Macintoshのみ）
	動　画	Windows：Windows Media ビデオ Macintosh：QuickTime ムービー

*1 QuickTime4以降が必要。Windows版では、ファイル名が半角63文字以内であること。

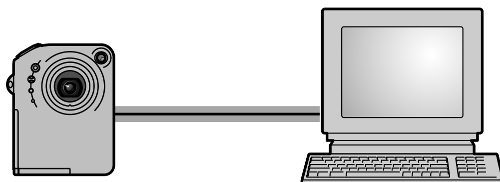
*2 Windows Media Playerが必要

*3 変換元ファイルが次の条件を満たすこと
- AVI（弊社製カメラで撮影した動画）
- 動画サイズ：640×480ピクセル、320×240ピクセル、160×120ピクセル
- フレームレートが30fps以下

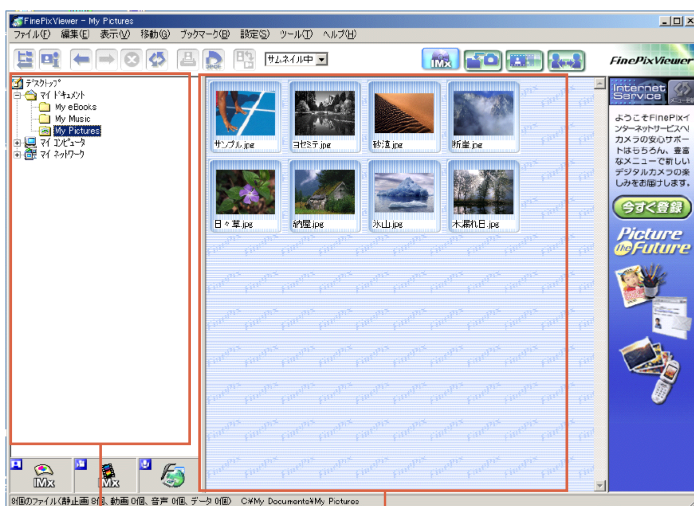
■操作方法　概要

①カメラとパソコンを接続します。

※接続方法はカメラの使用説明書「接続編」をご覧ください。



②フォルダまたはサムネイルを選びます。



フォルダを選びます。　　サムネイルを選びます。

③選択したまま操作します。

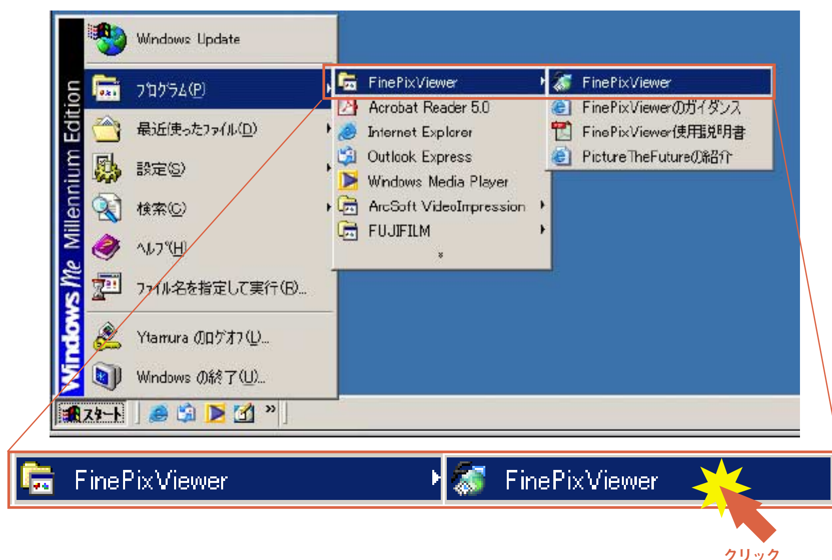
- ダブルクリックする
- ドラッグ＆ドロップする
- ボタンを押す
- メニューを使う
- インターネットメニューを使う

①「カメラとパソコンを接続する」については、カメラ使用説明書「接続編」をあわせてご参照ください。
②③についてはこのPDFで説明しています。

■起動方法

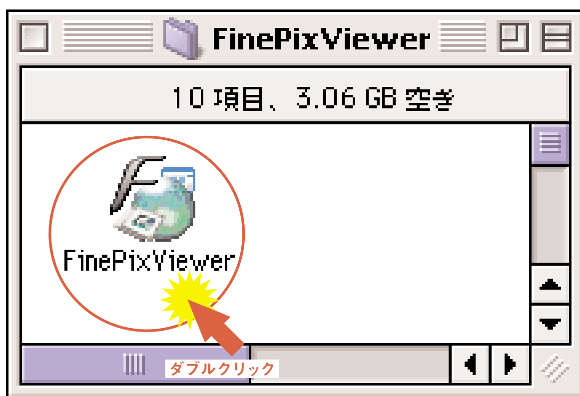
Windows

「スタート」メニュー→「プログラム」→「FinePixViewer」→「FinePixViewer」

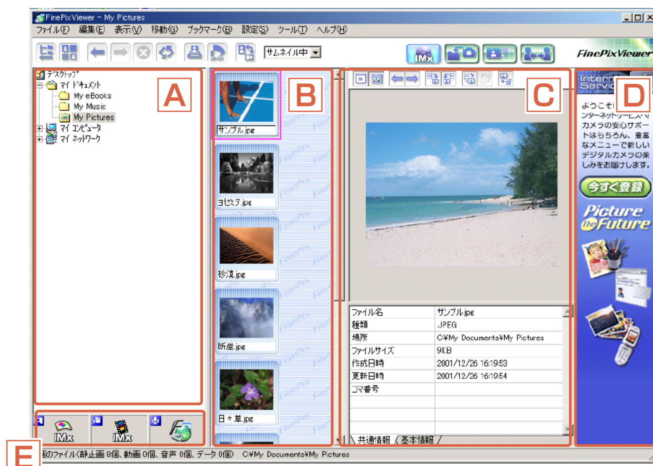


Macintosh

インストールしたフォルダの「FinePixViewer」をダブルクリックして「FinePixViewer」を起動します。



■各部名称　表示領域



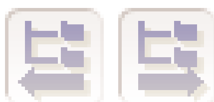
名　称	機　能
A フォルダツリー表示領域	カメラやパソコンにあるフォルダが表示されます。
B サムネイル表示領域	フォルダ内の画像が縮小され、一覧表示されます。縮小された画像をサムネイルといいます。
C 再生ペイン	画像のさまざまな情報とサムネイルよりも大き目の画像が表示されます。
D インターネットサービス表示領域	画像ネットサービスのメニューが表示されます。
E 再生アプリケーション登録領域	画像の再生に使用するアプリケーションを、登録・切り換えできます。



Aフォルダツリー表示領域で選択したフォルダの画像が、Bサムネイル表示領域に表示されます。

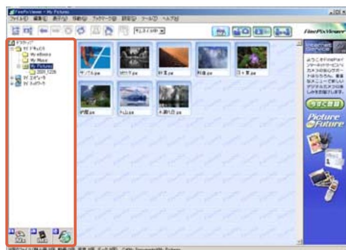
■各部名称　ボタン



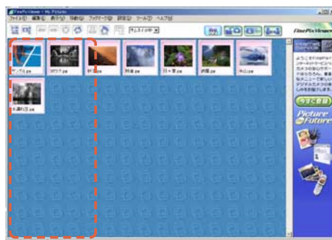


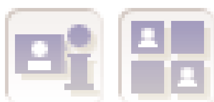
フォルダツリー表示／非表示ボタン

フォルダツリーの表示／非表示の切り換えを行います。



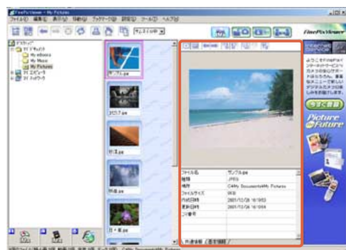




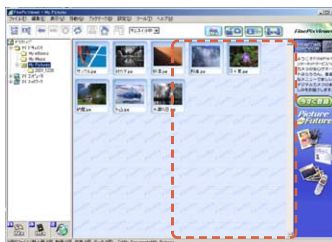


再生ペイン表示／非表示ボタン

再生ペインの表示／非表示の切り換えを行います。



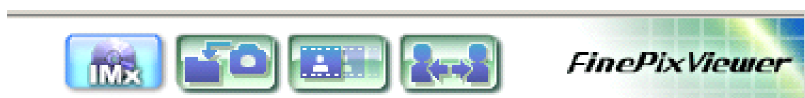




	名　称	機　能	関連項目
	前に戻る	フォルダの選択履歴をさかのぼってフォルダを選びます。	フォルダツリーの使いかた サムネイル表示領域の使いかた
	次に進む	フォルダの選択履歴をくだってフォルダを選びます。	
	中止	サムネイルの表示を中止します。	



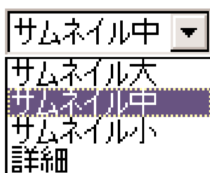
	名　称	機　能	関連項目
	更新	表示内容を更新します。	―
	印刷	選択したサムネイルを印刷します。	サムネイル
	プリント注文	プリント注文用アプリケーションを起動します。	プリント注文
	一括回転	選択したサムネイルを回転します。	一括処理・各種設定



	名　称	機　能	関連項目
	自動取り込み（一括コピー）	画像を一括してコピーします。	一括処理・各種設定
	スライドショー	スライドショーを開始します。	スライドショーの使いかた
	テレビ電話（Windowsのみ）	テレビ電話を開始します。	ソフトウェア取扱ガイドをご参照ください。
	ImageMixer VCD for FinePix	ビデオCD、CDアルバムを作成します。	ソフトウェア取扱ガイドをご参照ください。

■サムネイルの切り換え

関連項目：サムネイル表示領域の使いかた



詳細

ブックマーク(B)　設定(S)　ツール(T)　ヘルプ(H)

詳細

ファイル名	種類	ファイルサイズ	撮影日時	画像サイズ
DSCF0001.jpg	JPEG	277KB	2001/12/12 16:23:06	1280 X 960
DSCF0002.jpg	JPEG	189KB	2001/12/12 16:23:08	1280 X 960
DSCF0003.jpg	JPEG	197KB	2001/12/12 16:23:08	1280 X 960
DSCF0004.jpg	JPEG	234KB	2001/12/12 16:23:08	1280 X 960
DSCF0005.jpg	JPEG	315KB	2001/12/12 16:23:10	1280 X 960

「詳細」にすると撮影日時、画像サイズなども表示されます。

サムネイル大



サムネイル中

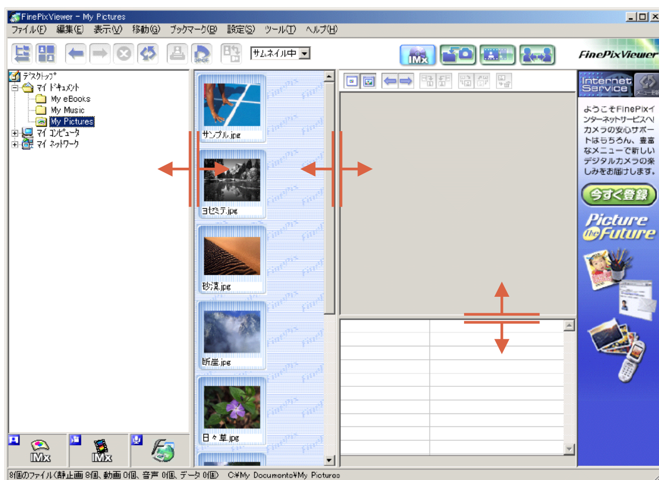


サムネイル小



■領域の大きさを変える

関連項目：各部名称　表示領域



枠をドラッグすると、領域の大きさを変更できます。

フォルダツリーの使いかた

フォルダを選ぶ／操作例　カメラ内の画像を確認する／フォルダ、画像を移動・コピーする／キーボードショートカット

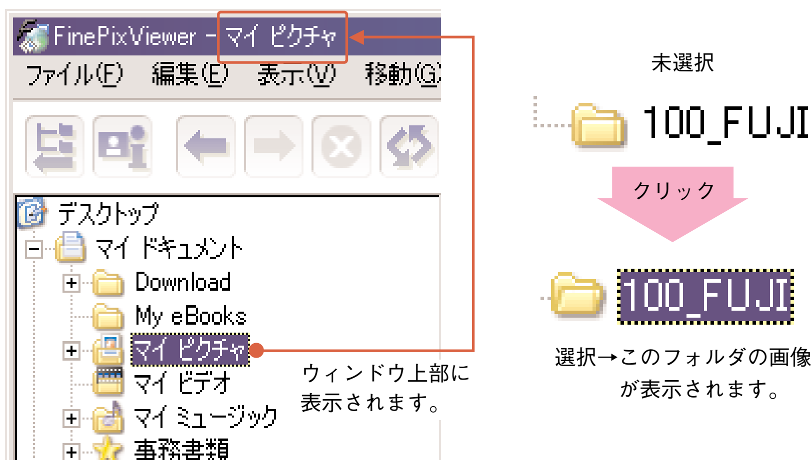
●画像を探すときはフォルダツリー表示領域でフォルダを選び、サムネイル表示で確認するのが効率的です。
●画像の移動・コピーもサムネイル表示で確認しながら行えます。

フォルダツリー表示領域には、パソコンやカメラ内の記録メディアにある「フォルダ」が表示されています。
フォルダツリー表示領域で選択したフォルダの画像が、サムネイル表示領域に表示されます。



フォルダを選ぶ

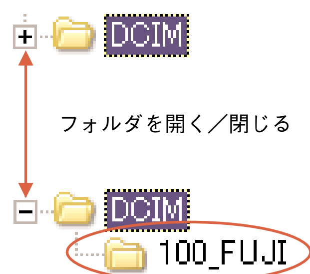
フォルダを選択すると文字部分が強調表示され、そのフォルダ内の画像がサムネイル表示領域に表示されます。



※パソコンによってフォルダ構成が違うことがあります。

Windows

フォルダの中にさらに子フォルダがある場合は、フォルダの左側に ⊞ または ⊟ が表示されます。それをクリックしてフォルダを開いたり閉じたりします。





⊞⊟が表示されないときは
子フォルダはありません。

Mac OS 8.6〜9.2

フォルダの左側の ▷ をクリックしてフォルダを開きます。



■操作例　カメラ内の画像を確認する

以下の順番でフォルダを開くと、サムネイル表示領域にカメラ内の画像が表示されます。

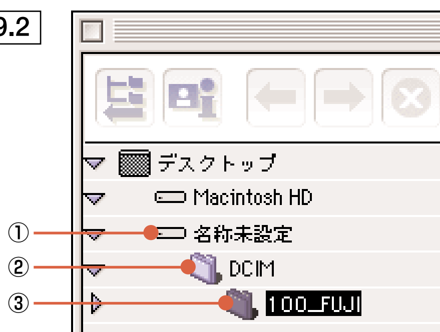
Windows

① マイ コンピュータ
ローカル ディスク (C:)
ローカル ディスク (D:)
CD ドライブ (E:)
② リムーバブル ディスク (F:)
③ DCIM
④ 100_FUJI

Windows XPをお使いの場合、「リムーバブルディスク」が「FinePix」となります（2回目以降の接続）。



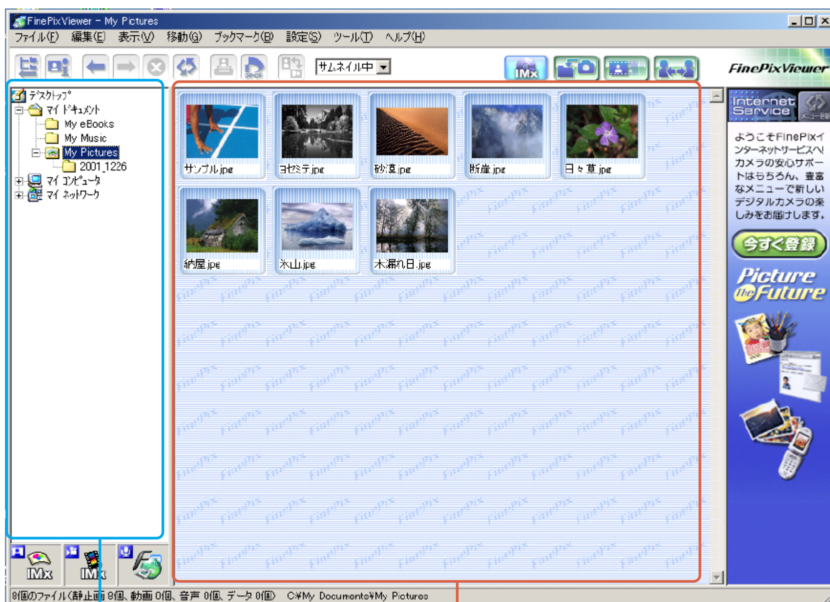
Mac OS 8.6〜9.2



フォルダ、画像を移動・コピーする

フォルダまたはサムネイルをドラッグ＆ドロップして、移動・コピーすることができます。

目　的	操　作	操作中のマウスポインタ（Windows）
移動	フォルダツリー表示領域にドラッグ＆ドロップします。	
コピー	フォルダツリー表示領域に、「Ctrl」キー（Windows）／「option」キー（Macintosh）を押しながらドラッグ＆ドロップします。	
移動・コピーをやめる	サムネイル表示領域にドロップします。	
ドロップすると（マウスのボタンをはなすと）操作が完了します。		



フォルダツリー表示領域　　　サムネイル表示領域

■フォルダツリーで使用できるキーボードショートカット（Windowsのみ）

キーボードショートカットを使うとより素早く、正確に操作できます。

キー	機　能
→	フォルダを開く
←	フォルダを閉じる
↑	上のフォルダに移動
↓	下のフォルダに移動
Delete	選択しているフォルダを削除

サムネイル表示領域の使いかた

サムネイルの種類／サムネイルの表示モードを切り換える／サムネイルを選ぶ

サムネイル表示領域にはフォルダ内の画像が縮小され、一覧表示されます。縮小された画像をサムネイルといいます。

関連項目

フォルダツリーの使いかた

画像ウィンドウの使いかた

■サムネイルの種類

ファイル形式によって表示されるサムネイルが違います。



静止画



音　声



音声付き静止画

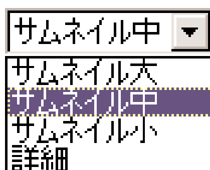


動　画



壊れているまたはFinePixViewerでは再生できない形式

■サムネイルの表示モードを切り換える



ブックマーク(B)　設定(S)　ツール(T)　ヘルプ(H)

詳細

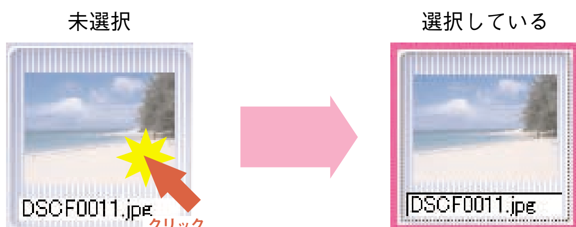
ファイル名	種類	ファイルサイズ	撮影日時	画像サイズ
DSCF0001.jpg	JPEG	277KB	2001/12/12 16:23:06	1280 X 960
DSCF0002.jpg	JPEG	189KB	2001/12/12 16:23:08	1280 X 960
DSCF0003.jpg	JPEG	197KB	2001/12/12 16:23:08	1280 X 960
DSCF0004.jpg	JPEG	234KB	2001/12/12 16:23:08	1280 X 960

「詳細」にすると撮影日時、画像サイズなども表示されます。

サムネイルを選ぶ

サムネイルを選ぶ際の操作は次のようになります。操作例を参考にしてください。

・サムネイルをクリックするとそのサムネイル1コマだけが選択されます。

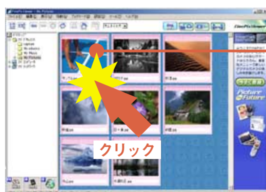


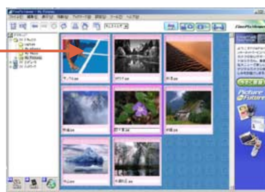
・サムネイルを囲い込むようにドラッグすると複数選択されます。
・追加選択する場合はサムネイルを、「Ctrl」キー（Windows）／「Shift」キー（Macintosh）を押しながらクリックします。
・背景をクリックするとすべて選択解除します。

操作例

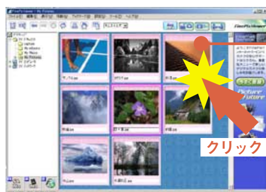
操作前　　操作後

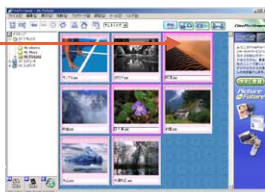
①クリック（1つだけ選択）





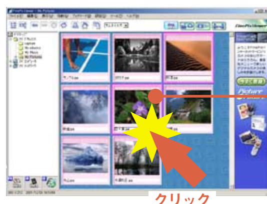
②「Ctrl」キー（Windows）／「Shift」キー（Macintosh）を押しながらクリック（もう1つ選択）

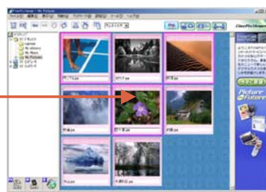




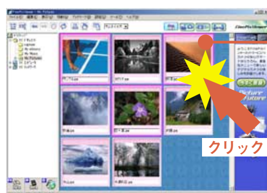
操作前　　　　操作後

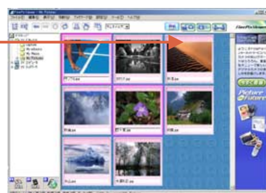
③「Ctrl」キー（Windows）／「Shift」キー（Macintosh）を押しながらクリック（さらにもう1つ選択）



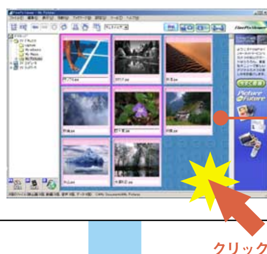


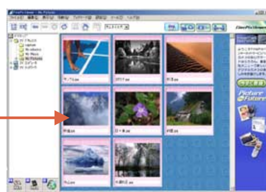
④「Ctrl」キー（Windows）／「Shift」キー（Macintosh）を押しながらクリック（1つだけ選択解除する）



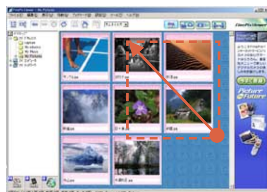


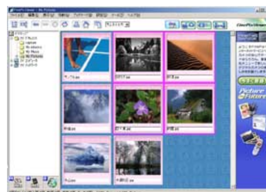
⑤背景をクリック（すべて選択解除する）





⑥囲い込むようにドラッグする（複数選択する）



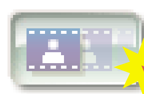


スライドショーの使いかた

スライドショーの開始／スライドショー実行中の操作／スライドショーの設定

スライドショーを使うと、フルスクリーンで次々と画像の確認ができます。

スライドショーの開始



「スライドショー」ボタンをクリックするとスライドショーを開始できます。

再生方法	操　作
フォルダの中のコマをすべて再生	サムネイルを選択せずに開始
指定したコマから再生を開始	1コマだけサムネイルを選択して開始
選択中のコマのみ再生	2コマ以上サムネイルを選択して開始

スライドショー実行中の操作

再生方法	操作（Windows）	操作（Macintosh）
コマを進める	→キーまたはスペースキー	→キーまたはスペースキー
コマを戻す	←キーまたはBackspaceキー	←キー
終了する	ESCキー	コマンド十．（ピリオド）キー
ダイアログ表示	マウスクリックまたはEnterキー	マウスクリックまたはreturnキー



スライドショー終了	スライドショーを終了します。
スライドショー続行	そのまま再開します。
このファイルを削除	再生しているファイルを削除します。

スライドショーの設定

「ファイル」メニューの「スライドショー」をクリックします。

自動再生	☑ 指定された間隔でコマを切り換えます。
	☐ 自動では切り換わりません。
再生間隔	コマを切り換える間隔を指定します。「自動再生」にチェックマークが入っているときに有効です。
繰り返し再生	☑ すべてのコマを再生したあと、最初のコマに戻って再生します。
	☐ すべてのコマを一度だけ再生します。
再生	設定を終了します。
キャンセル	設定を元に戻して終了します。

スライドショー設定

☑ 自動再生　　再生間隔: 5 秒　　再生

☑ 繰り返し再生　　キャンセル

インデックス印刷

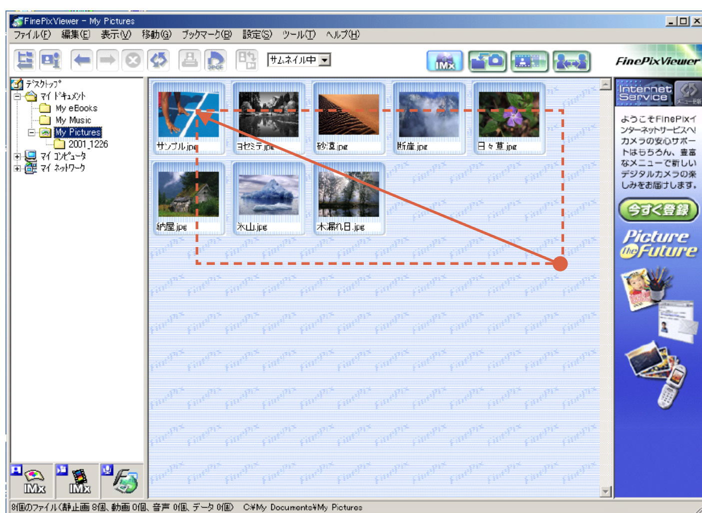
インデックス印刷では1枚の用紙に複数のコマをまとめて印刷できます。

関連項目

サムネイル表示領域の使いかた
情報の一括編集

■操作方法

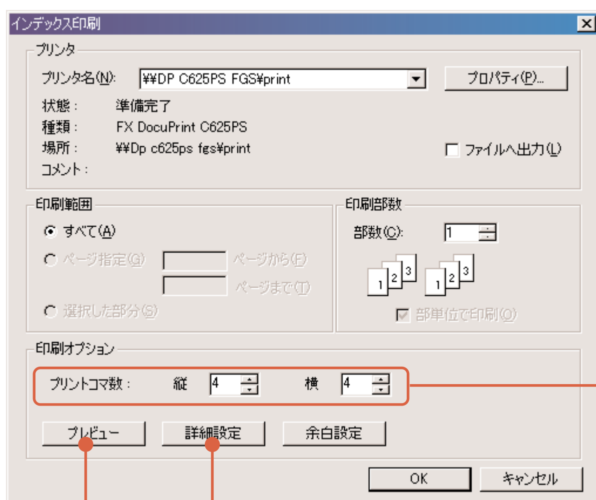
①インデックス印刷したい画像をサムネイル表示領域で選択します。



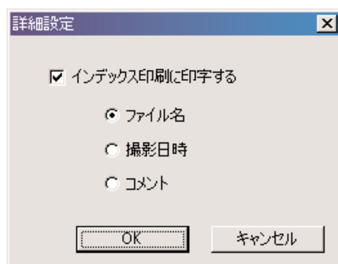
②「ファイル」メニューから「インデックス印刷」を選択します。



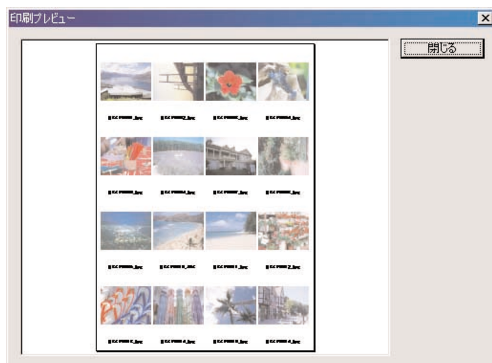
③設定が終わったら「OK」ボタンをクリックします。詳細設定の「コメント」に関しては、「情報の一括編集」をご参照ください。



1枚に印刷するコマ数を指定します。
この例では、4×4＝16コマです。



画像の下部に情報を印字できます。
「コメント」に関しては、「情報の一括編集」をご参照ください。



印刷する前に確認できます。

プリント注文

フジカラーデジカメプリントサービスの利用について／画面の開きかた、その画面でできること／プリント注文操作例

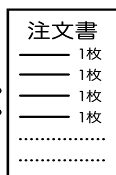
■フジカラーデジカメプリントサービスの利用について

フジカラーデジカメプリントサービスとは、デジタルカメラで撮影した画像を写真プリントにするサービスです。

FinePixViewerでDPOFファイル（注文票）を作成し、フジカラーデジカメプリントサービスを利用することができます。



イメージ



FDiマークのあるお店にメディアをお持ちになってください。



プリントはお店での受け渡しとなります。



写真プリント

FDi対応メディア

xDピクチャーカード
スマートメディア
フロッピーディスク（1.44MB）
MOディスク（540MBまで）
zipディスク（100MB）
PCカード（PCMCIA準拠TypeⅠ/Ⅱ）
コンパクトフラッシュ
メモリースティック（64MBまで）
SDカード
CD-R（CD-RWは除く）
※書き込みソフトやフォーマットによりプリントできない場合があります。Windows NTで読めるフォーマットやISO 9660フォーマットで書き込んでください。
パケットライトで書かれたメディア（CD-R）はプリントできません。

お店に持って行くメディアはFDi対応メディアのもので、DOSフォーマットのものをご使用ください。



関連項目
サムネイル表示領域の使いかた
情報の一括編集

ご注意

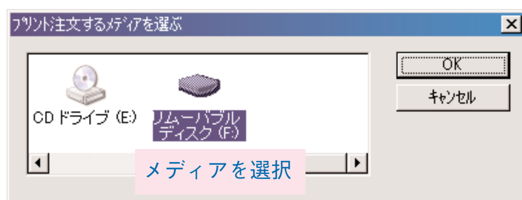
- 仕上がりプリントはパソコンモニターと色調がやや異なる場合があります。
- プリント用紙と画像データの縦横比が異なると画像の一部が欠けたり、あるいは白縁が出る場合があります。ご了承ください。
- トリミングの際、拡大率が大きすぎると画素数が小さくなりプリント画質が劣化する場合があります。

画面の開きかた、その画面でできること

画面の開きかた
その画面でできること



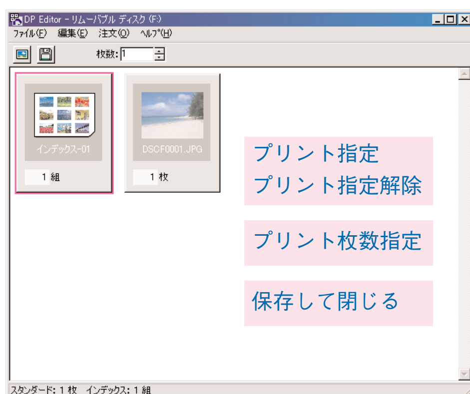
「プリント注文」ボタンをクリックします。



メディアを選択

メディアを選択し「OK」ボタンをクリックします。

プリント指定画面



プリント指定
プリント指定解除

プリント枚数指定

保存して閉じる

「注文メニュー」の「新規インデックス」をクリックして開きます。

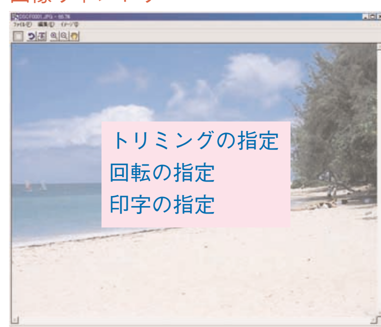
インデックス画面



インデックスプリントの指定
インデックスプリントの指定解除

サムネイルをダブルクリックして開きます。

画像ウィンドウ

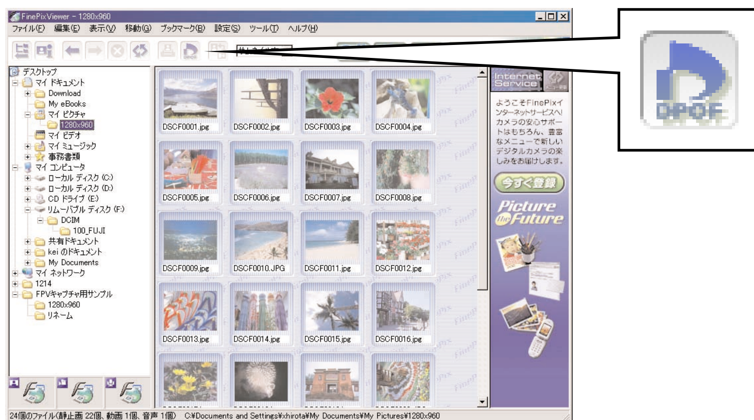


トリミングの指定
回転の指定
印字の指定

■プリント注文操作例

お店に渡すメディアを準備しパソコンにセットしてください。準備ができたら実際に操作してみてください。

①「プリント注文」ボタンをクリックします。



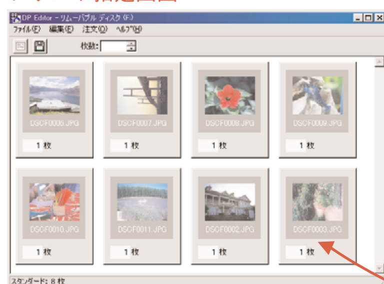
②お店に渡すメディアを選択します。



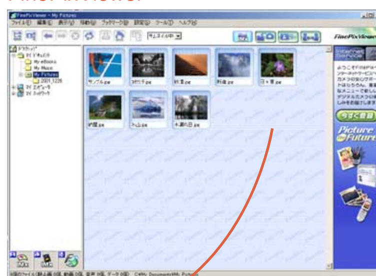
プリント指定

③FinePixViewerからプリント指定画面へ、プリント指定したい静止画のサムネイルをドラッグ&ドロップします。

プリント指定画面



FinePixViewer



登録できるファイル

ファイル形式	Exif-JPEG、Exif-TIFF、JPEG
画像サイズ	横640ピクセル以上、縦480ピクセル以上

プリント指定解除

④サムネイルを選んで、「注文」メニューの「プリント指定解除」をクリックします。







プリント枚数指定

⑤サムネイルを選んで「枚数」を変更します。



トリミングの指定

⑥サムネイルをダブルクリックし画像ウィンドウを開きます。

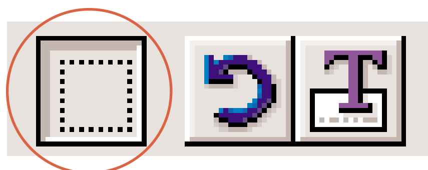
プリント指定画面



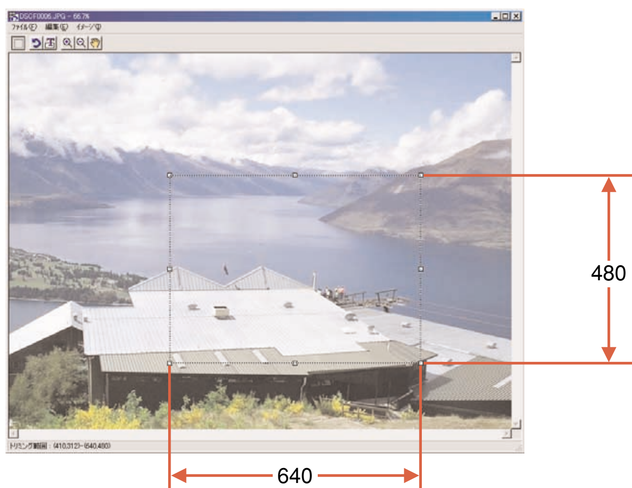
画像ウィンドウ



⑦「矩形選択ツール」ボタンをクリックします。



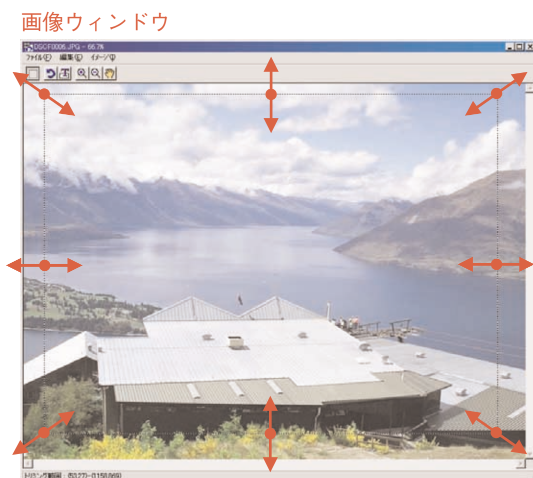
⑧**まず、少しだけドラッグします。最小サイズ（640×480ピクセル）で枠が作成されます。**この枠より小さくトリミング設定することはできません。



⑨**枠の大きさと位置を調整します。**設定が終わったら画像ウィンドウを閉じます。

目　的	操　作
大きさを変更する	ハンドルをつかんでドラッグします。
位置を変える	枠の内側をつかんでドラッグします。
枠を消す	枠の外側をクリックします。

画像ウィンドウ



⑩警告画面で「OK」ボタンをクリックします。サムネイルには枠が表示され、トリミング設定されたことが確認できます。



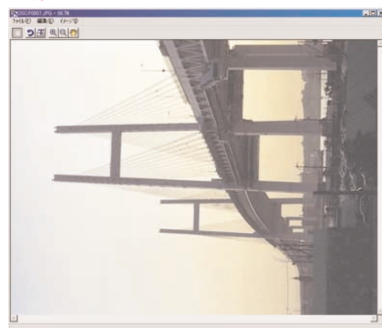
回転の指定

⑪サムネイルをダブルクリックし画像ウィンドウを開きます。

プリント指定画面



画像ウィンドウ



⑫「**回転設定」ボタンをクリックし、「回転角度」を選びます。**設定が終わったら「OK」ボタンをクリックし、画像ウィンドウを閉じます。



※プリント時に回転します。画面では確認できません。プリント用紙と画像データの縦横比が異なると画像の一部が欠けたり、あるいは白縁が出る場合があります。ご了承ください。

⑬**警告画面で「OK」ボタンをクリックします。**サムネイルにはアイコンが表示され、回転設定されたことが確認できます。

警告
変更された設定で注文を行います。
変更しない　OK　キャンセル

DP Editor - リムーバブル ディスク (F:)
ファイル(F)　編集(E)　注文(O)　ヘルプ(H)
枚数: 1
DSCF0006.JPG　2 枚
DSCF0007.JPG　1 枚
DSCF0008.JPG
DSCF0009.JPG
DSCF0010.JPG　1 枚
DSCF0011.JPG　1 枚
DSCF0002.JPG　1 枚
スタンダード: 8 枚

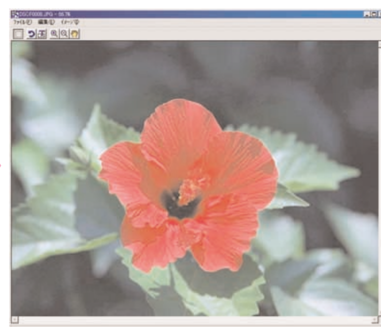
印字の指定

⑭サムネイルをダブルクリックし画像ウィンドウを開きます。

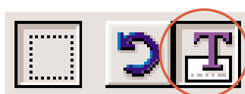
プリント指定画面

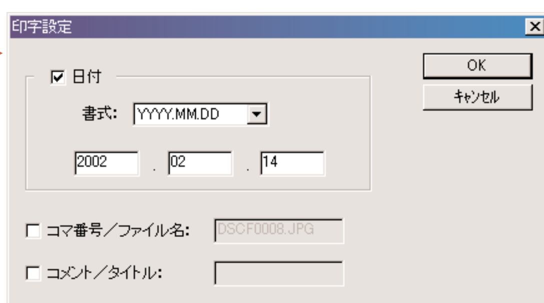


画像ウィンドウ



⑮「印字設定」ボタンをクリックして設定します。「日付」にチェックマークを入れ、「書式」で「YYYY.MM.DD」を選択します。





日付	☐	日付を印字しません。
	☑	指定された書式で日付を印字します。

書　式	撮影日が2002年2月14日の場合の例
YYYY.MM.DD	2002.02.14
MM/DD/YYYY	02/14/2002
DD.MM.YYYY	14.02.2002

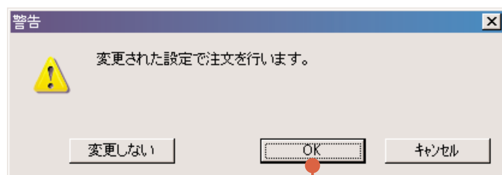
⑯「コマ番号／ファイル名」、「コメント／タイトル」にチェックマークを入れ、タイトル（例「akai hana」）を入力します。設定が終わったら「OK」ボタンをクリックし、画像ウィンドウを閉じます。

印字設定
☑ 日付
書式: YYYY.MM.DD
2002 . 02 . 14
☑ コマ番号／ファイル名: DSCF0008.JPG
☑ コメント／タイトル: akai hana
OK
キャンセル

コマ番号／ファイル名	□	印字しません。
	☑	コマ番号／ファイル名を印字します。半角英数字で12文字まで入力できます。

コメント／タイトル	□	印字しません。
	☑	コメント／タイトルを印字します。半角英数字で12文字まで入力できます。

⑰警告画面で「OK」ボタンをクリックします。サムネイルにはアイコンが表示され、印字設定されたことが確認できます。





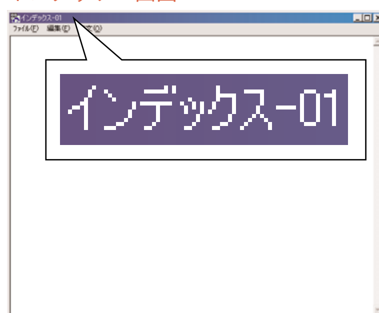
インデックスプリントの指定

⑱プリント指定画面の「注文」メニューから「新規インデックス」を選びます。

プリント指定画面

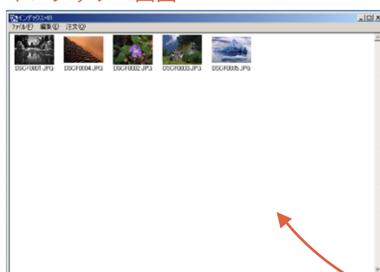


インデックス画面

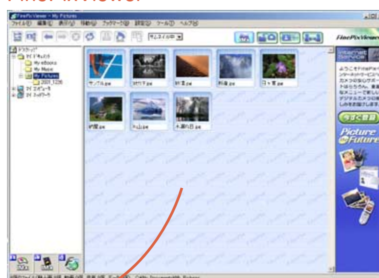


⑲インデックスプリントする静止画を登録します。FinePixViewerからインデックス画面へ、静止画のサムネイルをドラッグ＆ドロップします。登録が終わったらインデックス画面を閉じます。

インデックス画面



FinePixViewer



登録できるファイル

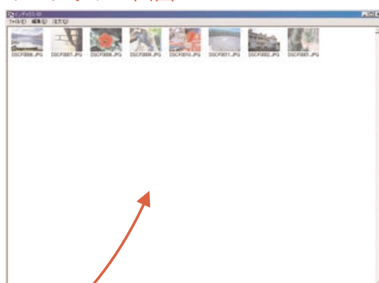
ファイル形式	Exif-JPEG、Exif-TIFF、JPEG
画像サイズ	横640ピクセル以上、縦480ピクセル以上

⑳サムネイルが表示され、インデックス指定されたことが確認できます。

プリント指定画面



インデックス画面

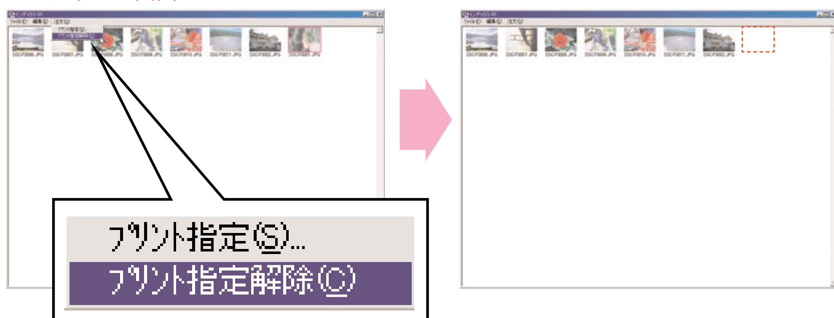


再編集が可能です。

インデックスプリントの指定解除

㉑プリント指定解除します。インデックス画面のサムネイルを選んで、「注文」メニューの「プリント指定解除」を選びます。

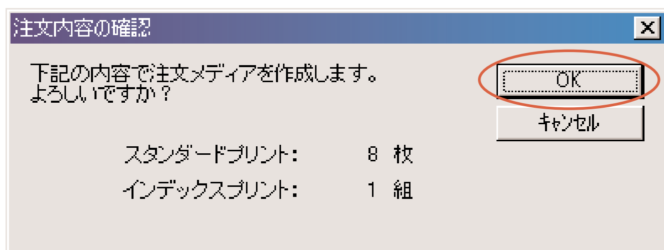
インデックス画面



保存して閉じる

㉒「保存」ボタン をクリックします。

㉓注文内容を確認して「OK」ボタンをクリックします。



㉔メディアを手順に従って取り出します。

FDiサービス取扱い店にメディアをお持ちになり、フジカラーデジカメプリント注文書をご記入のうえ注文してください。プリント注文書にはDPOF指定と記入してください。

画像ウィンドウの使いかた

画像ウィンドウを開く／静止画での操作（名前を付けて保存、印刷、矩形選択ツール、切り抜き、文字合成、画像サイズ、右回転・左回転）／動画・音声を再生する／動画を別名で保存する

静止画サムネイルをダブルクリックすると、画像ウィンドウが表示されます。初期設定ではFinePixViewerで再生しますが、別のアプリケーションを利用することも可能です。

ここでは初期設定のままFinePixViewerを使用する前提で説明します。



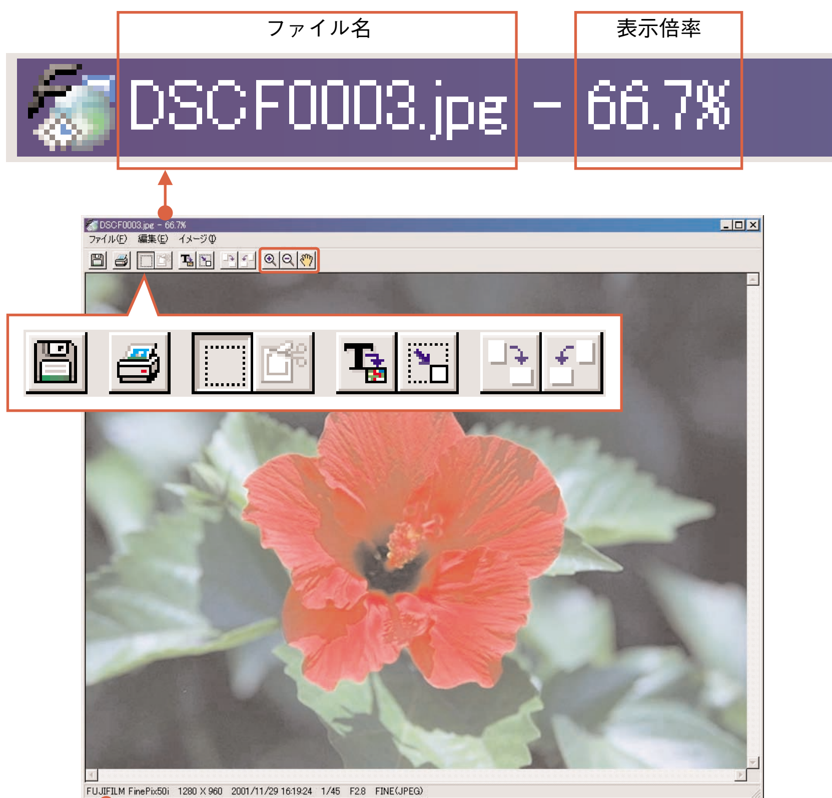
関連項目

サムネイル表示領域の使いかた

再生アプリケーション登録領域の使いかた

■画像ウィンドウを開く

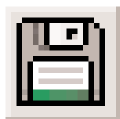
静止画サムネイルをダブルクリックすると次のような画像ウィンドウが表示されます。



ウィンドウ下部には表示している静止画に関する情報が表示されます。
ファイル形式によって表示される情報は違います。

(拡大ボタン)	表示倍率を大きくします。
(縮小ボタン)	表示倍率を小さくします。
(手のひらボタン)	画面をスクロールします。 画像のどこか一点をつかんでドラッグしてください。

■静止画での操作



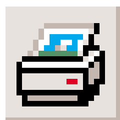
名前を付けて保存

画像ウィンドウを開いてから操作してください。
①「保存する場所」、②「ファイル名」、③「ファイルの種類」の3つを指定してから、保存ボタンをクリックします。



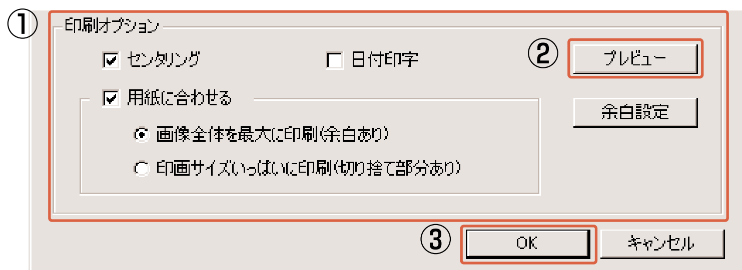
ファイルの種類	特徴／どのようなときに使う?	画　質
Exif-JPEG	ファイルサイズが小さくなる／インターネットで利用するとき	劣化する
Exif-TIFF	Exif情報を残したまま保存／画質・情報をそのまま残したいとき	劣化しない
BMP（Windowsのみ）	Windows標準の画像ファイル形式／他のWindowsパソコンで見るとき	劣化しない
PICT（Macintoshのみ）	Macintosh標準の画像ファイル形式／他のMacintoshで見るとき	劣化しない

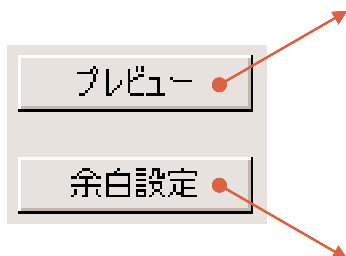
Exif-JPEG形式で保存を繰り返すと画質が劣化します。次のような方法で元のファイルを保持しておくことをおすすめします。
・あらかじめ元のファイルをコピーしておく。
・別の名前で保存する／別の場所に保存する。
・画質の劣化しない形式（Exif-TIFF、BMP、PICT）で保存する。

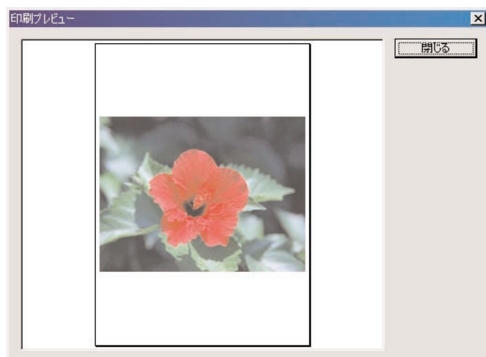


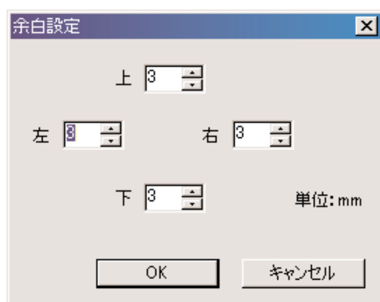
印刷

表示されている画像を印刷します。画像ウィンドウを開いてから操作してください。
①「印刷オプション」を設定し、
②「プレビュー」でどのように印刷されるか確認したあと
③「OK」ボタンをクリックします。









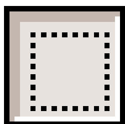
設定例

「センタリング」設定／「日付印字」設定

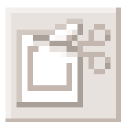
センタリングの設定		日付印字設定	
□ センタリング	☑ センタリング	□ 日付印字	☑ 日付印字
			2002.02.14 2002.02.14

「用紙に合わせる」設定

設　定	用紙と画像の関係
□ 用紙に合わせる ◉ 画像全体を最大に印刷(余白あり) ○ 印画サイズいっぱいに印刷(切り捨て部分あり)	
☑ 用紙に合わせる ◉ 画像全体を最大に印刷(余白あり) ○ 印画サイズいっぱいに印刷(切り捨て部分あり)	
☑ 用紙に合わせる ○ 画像全体を最大に印刷(余白あり) ◉ 印画サイズいっぱいに印刷(切り捨て部分あり)	

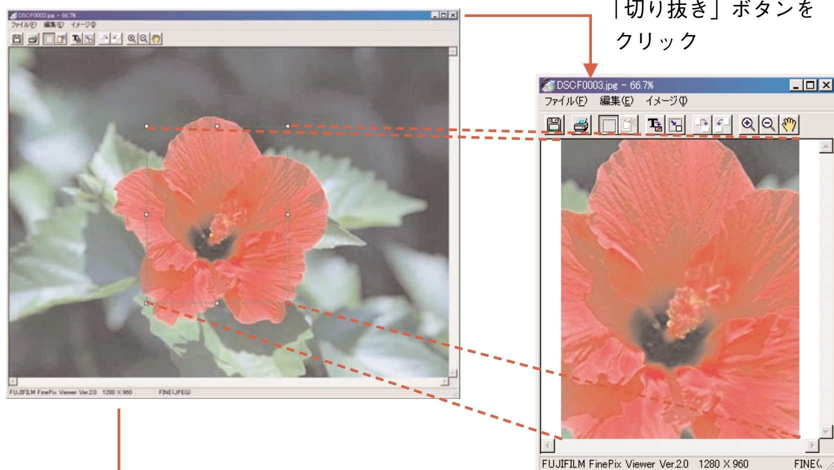


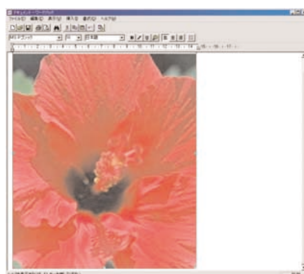
矩形選択ツール：切り抜く範囲を指定します。
また、「コピー」する際の範囲も指定します（画像の一部を他の書類に貼り付けることができます）。



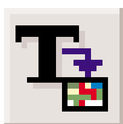
切り抜き：指定された範囲を切り抜きます。

画像ウィンドウを開いてから操作してください。
①「矩形選択ツール」で範囲を指定します。
②「切り抜き」ボタンをクリックして切り抜く、または「編集」メニューから「コピー」を選び他の文書に貼り付けます。



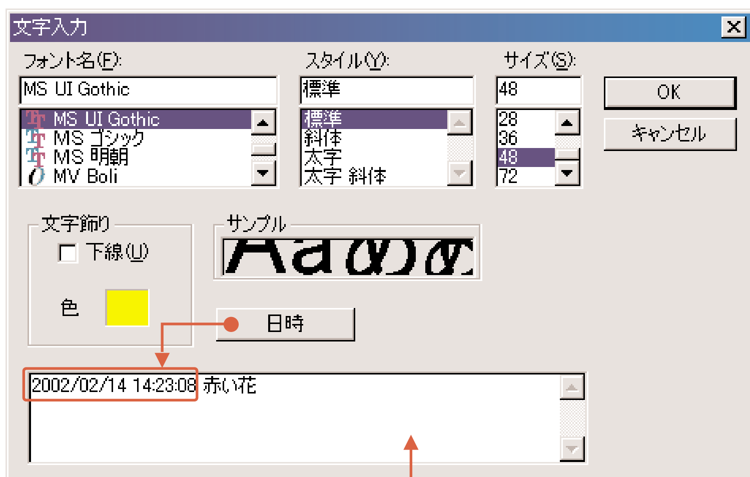


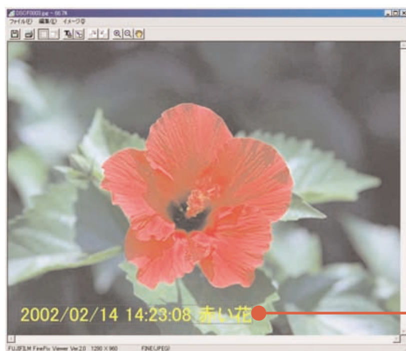
・選択範囲内の一点をつかんでドラッグすると、選択範囲を移動することができます。
・「編集」→「元に戻す」をクリックすると、最後に行った操作を取り消すことができます。間違って切り抜いた場合などに使用すると便利です。
上書き保存すると元に戻すことはできません。念のため「名前をつけて保存」し、元のファイルを残しておくことをおすすめします。



文字合成

画面上に文字を記入できます。
画像ウィンドウを開いてから操作してください。

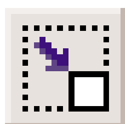




選択範囲内をダブルクリックすると再編集できます。

・選択範囲内の一点をつかんでドラッグすると、文字を移動することができます。

・「編集」→「元に戻す」をクリックすると、最後に行った操作を取り消すことができます。間違って選択範囲を解除した場合などに便利です。
上書き保存すると元に戻すことはできません。念のため「名前をつけて保存」し、元のファイルを残しておくことをおすすめします。



画像サイズ

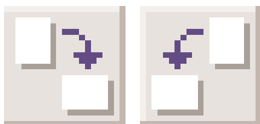
画像の大きさを変更できます。
画像ウィンドウを開いてから操作してください。

画像サイズ
任意　単位: pixels
640 X 480 (VGA)　幅: 1280 pixels
320 X 240 (QVGA)　高さ: 960 pixels
OK
キャンセル

縦横比を維持するように連動します。

選択ラジオボタン	単　位	幅	高　さ
任意	%	%指定	%指定
任意	ピクセル	160～6144	120～6144
640×480（VGA）	ピクセル	640	480
320×240（QVGA）	ピクセル	320	240

・「編集」→「元に戻す」をクリックすると、最後に行った操作を取り消すことができます。間違ってサイズを変更した場合などに便利です。
上書き保存すると元に戻すことはできません。念のため「名前をつけて保存」し、元のファイルを残しておくことをおすすめします。



右回転・左回転

画像を回転します。
画像ウィンドウを開いてから操作してください。

・「編集」→「元に戻す」をクリックすると、最後に行った操作を取り消すことができます。間違って回転した場合などに便利です。
上書き保存すると元に戻すことはできません。念のため「名前をつけて保存」し、元のファイルを残しておくことをおすすめします。

■動画・音声を再生する

①ダブルクリックして開きます。



動　画



音　声



音声付き静止画

②ウィンドウ下部の再生バーで再生します。







	ボリュームコントロール	ボリュームを調節します。
	再生／一時停止ボタン	再生を開始・一時停止します。
	再生バーつまみ	進行状況を表示します。ドラッグすると任意の位置から再生できます。
	コマ送りボタン	1コマずつ再生します。

■動画を別名で保存する

「ファイル」メニューの「名前を付けて保存」をクリックします。



①「保存する場所」、②「ファイル名」、③「ファイルの種類」の3つを指定してから、保存ボタンをクリックします。
動画の保存が可能なのは、AVI（弊社製カメラで撮影した動画）形式のみになります。



ファイルの種類について

ファイルの種類について

ファイルの種類		特　徴
静止画	Exif-JPEG	表示中のコマを静止画として保存します。
	Exif-TIFF	
	BMP（Windowsのみ）	
	PICT（Macintoshのみ）	
動画	Windows Media ビデオ（標準画質）	Windowsで標準的なファイル形式で保存します。 画質は落ちますがファイルサイズは小さくなります。
	Windows Media ビデオ（Eメール用）	
	QuickTimeムービー（標準画質）	Macintoshで標準的なファイル形式で保存します。 画質は落ちますがファイルサイズは小さくなります。
	QuickTimeムービー（Eメール用）	

再生アプリケーション登録領域の使いかた

アプリケーションを登録する／アプリケーションの切り換えかた

サムネイルをダブルクリックするとファイルが再生されます。
初期設定ではFinePixViewerで再生しますが、別のアプリケーションを利用することも可能です。

関連項目
サムネイル表示領域の使いかた

■アプリケーションを登録する

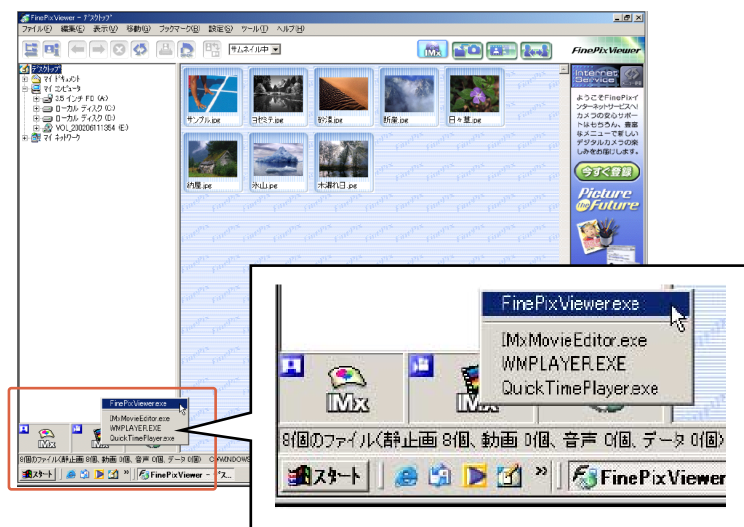


A静止画再生用アプリケーション
B動画再生用アプリケーション
C音声再生用アプリケーション

利用したいアプリケーション（「ショートカット」（Windows）／「エイリアス」（Macintosh）でも可）をドラッグ&ドロップしてください。

・複数のアプリケーションを登録できます。

■アプリケーションの切り換えかた



Windows

右クリックで一覧表示されます。使用したいアプリケーションをクリックします。

Macintosh

- controlキーを押しながらクリックすると一覧表示されます。
- マウスボタンを押し続けると一覧表示されます。使用したいアプリケーションをクリックします。

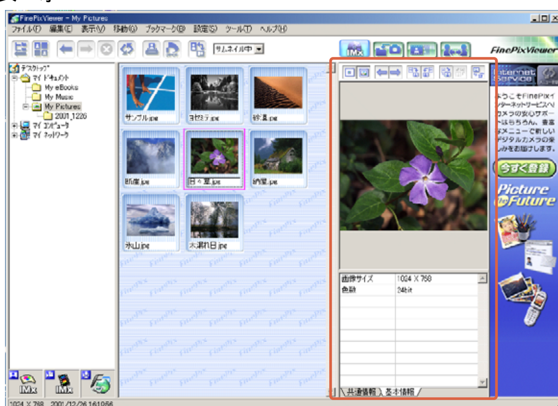
再生ペインの使いかた

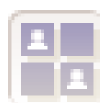
再生ペインの表示、非表示を切り換える／画像の情報を見る

再生ペインには画像のさまざまな情報と、サムネイルよりも大きめの画像が表示されます。撮影条件などを調べたり、比較をするときに便利です。

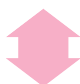
■再生ペインの表示、非表示を切り換える

表　示

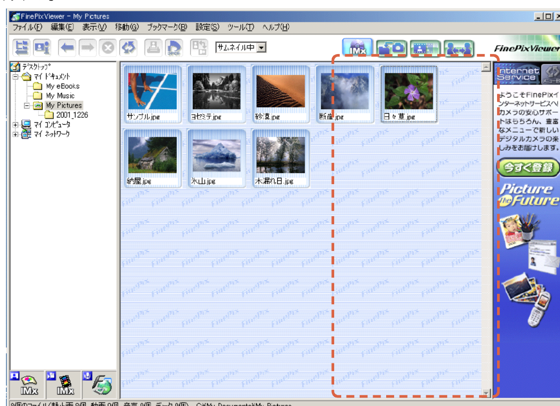


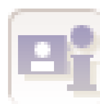


クリックすると再生ペインの非表示に切り換わります。



非表示





クリックすると再生ペインの表示に切り換わります。

■画像の情報を見る

画像の表示方法を切り換えます。

コマを送ります。

ファイル名	サンプル.jpg
種類	JPEG
場所	C:¥My Documents¥My Pictures
ファイルサイズ	9KB
作成日時	2001/12/26 16:19:53
更新日時	2001/12/26 16:19:54
コマ番号	

共通情報　基本情報

このタブで表示する情報を切り換えます。
ファイル形式によってタブの数は違います。

ここで表示される情報のうち一部を編集できます。
編集する方法については「情報の一括編集」をご参照ください。

一括処理・各種設定

一括処理概要／フォーマット変換と保存処理の設定／自動リネーム／一括リサイズ／一括回転／一括フォーマット変換／情報の一括編集／自動取り込み設定／ウィンドウのカスタマイズ

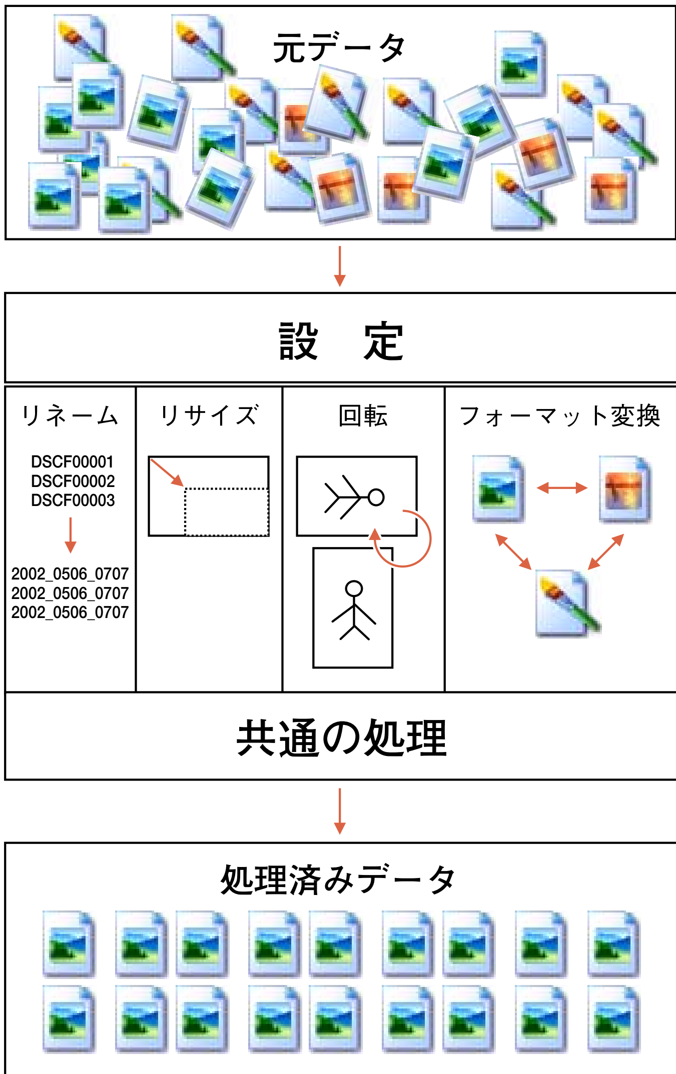
各操作はサムネイルまたはフォルダを指定してから行ってください。

■一括処理概要

設定に従って、次のような処理を行います。設定さえしておけば大量のファイルも自動的に処理されるので大変便利です。

名　称	処　理
自動リネーム	ファイル名を変更します。
一括リサイズ	画像サイズ（縦横の寸法）を変更します。
自動取り込み	データを指定フォルダにコピーします。その際にリネームとリサイズを行います。
一括回転	画像を回転します。
一括フォーマット変換	フォーマット（ファイル形式）を変換します。

一括処理の大まかな流れは下図のようになります。



関連項目

メニュー一覧

フォーマット変換と保存処理の設定

●「フォーマット変換」の設定

変換する場合はチェックマークを入れ、ファイルの種類を選びます。
動画の保存が可能なのは、AVI（弊社製カメラで撮影した動画）形式のみになります。

フォーマット変換

☑ 静止画ファイルの種類　Exif-JPEG(最高画質)

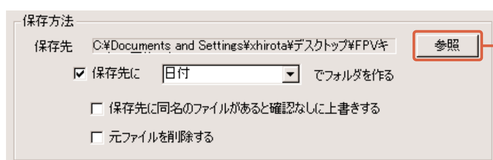
☑ 動画ファイルの種類　Windows Mediaビデオ (標準画質)

静止画ファイルの種類	特徴／どのようなときに使う?	画　質
Exif-JPEG	ファイルサイズが小さくなる ／インターネットで利用するとき	劣化する
Exif-TIFF	Exif情報を残したまま保存 ／画質・情報をそのまま残したいとき	劣化しない
BMP （Windowsのみ）	Windows標準の画像ファイル形式 ／他のWindowsパソコンで見るとき	劣化しない
PICT （Macintoshのみ）	Macintosh標準の画像ファイル形式 ／他のMacintoshで見るとき	劣化しない

動画ファイルの種類	特　徴
Windows Media ビデオ（標準画質）	Windowsで標準的なファイル形式で保存します。 画質は落ちますがファイルサイズは小さくなります。
Windows Media ビデオ（Eメール用）	
QuickTimeムービー（標準画質）	Macintoshで標準的なファイル形式で保存します。 画質は落ちますがファイルサイズは小さくなります。
QuickTimeムービー（Eメール用）	

●「保存方法」の設定

「OK」ボタンをクリックすると、以後その設定が適用されます。



「参照」ボタンをクリックすると、保存先を変更できます。

☑ 保存先に 日付 でフォルダを作る

チェックマークを入れるとフォルダを作成し、その中にまとめて保存します。すでに同じ名前のフォルダがある場合は、その中にまとめます。

フォルダの名前のつけかた

日付	ファイルの日付で名前をつけます。
同じ名前	元ファイルのあるフォルダと同じ名前をつけます。
任意	名前を入力してください。

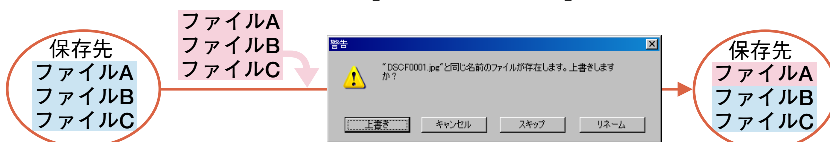
☐ 保存先に同名のファイルがあると確認なしに上書きする

チェックマークを入れると、同名のファイルがあっても警告を出さずに、上書きします。
特別な用途でない限り、チェックマークを入れないことをおすすめします。

上書き警告の画面で選択できる指示

上書き	保存先にあるファイルを削除し、新しいファイルを保存します。
キャンセル	一括処理を中止します。
スキップ	保存先にあるファイルを残し、次に進みます。
リネーム	新しいファイルの名前を決めます。

ファイルAのみ「上書き」し、他は「スキップ」した例



☐ 元ファイルを削除する

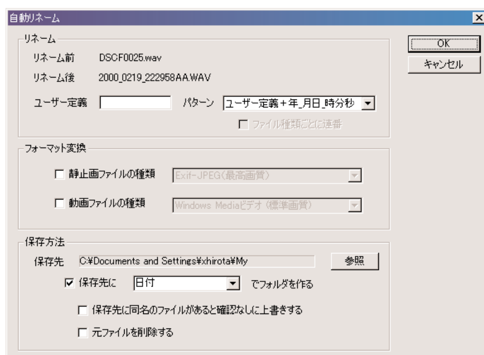
チェックマークを入れると、元ファイルはすべて消去されてしまいます。
特別な用途でない限り、チェックマークを入れないことをおすすめします。

■自動リネーム

関連項目

フォーマット変換と保存処理の設定

①「ファイル」メニューの「自動リネーム」をクリックします。
②「ユーザー定義」とパターンを指定します（変更例を参考にしてください）。
※「ユーザー定義」欄は半角7文字（全角3文字）まで入力可能。
③「フォーマット変換」と「保存方法」を指定して「OK」ボタンをクリックします。



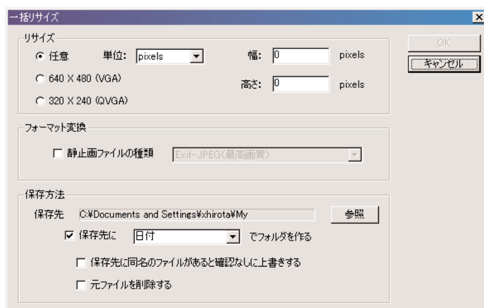
■一括リサイズ

関連項目

画像サイズ

フォーマット変換と保存処理の設定

①「ファイル」メニューの「一括リサイズ」をクリックします。
②画像の大きさを設定します。
③「フォーマット変換」と「保存方法」を指定して「OK」ボタンをクリックします。

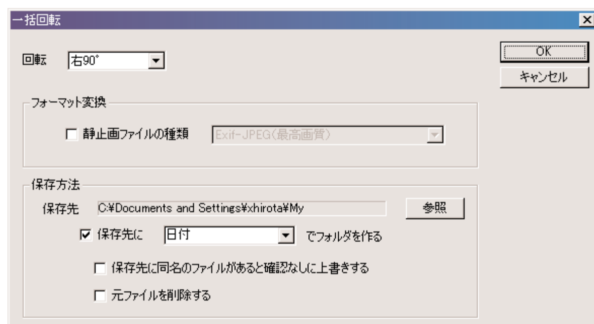


■一括回転

関連項目

フォーマット変換と保存処理の設定

①「ファイル」メニューの「一括回転」をクリックします。
②回転角度を設定します。
③「フォーマット変換」と「保存方法」を指定して「OK」ボタンをクリックします。

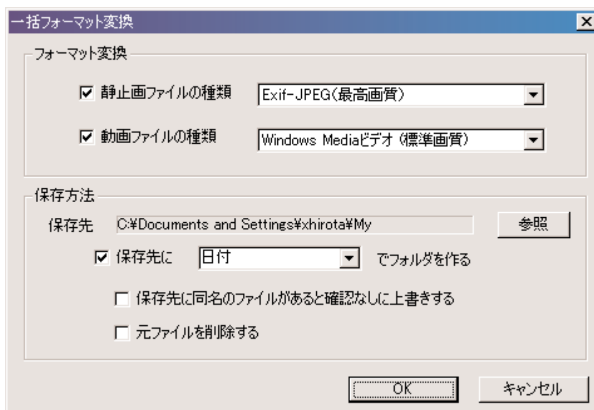


■一括フォーマット変換

関連項目

フォーマット変換と保存処理の設定

①「ファイル」メニューの「一括フォーマット変換」をクリックします。
②「フォーマット変換」と「保存方法」を指定して「OK」ボタンをクリックします。



■情報の一括編集

関連項目

サムネイル表示領域の使いかた
再生ペインの使いかた

Exif-JPEG、Exif-TIFFに含まれるExif情報の一部を編集します。

①「ファイル」メニューの「情報の一括編集」をクリックします。

②編集したい項目にチェックマークを入れて編集します。

※「コピーライト１」、「コピーライト２」欄は半角英数字のみ入力可能。

③「OK」ボタンをクリックします。

情報の一括編集

撮影日時

年	月	日	時	分	秒
2001	12	12	16	23	6

時差指定

画像の撮影日時情報をここで指定した日時に変更します。
「時差指定」をチェックした場合は、画像の撮影日時情報をここで指定した値で増減させます。

コメント

コピーライト1

コピーライト2

OK　キャンセル

自動取り込み設定

カメラからパソコンに自動取り込みする際の設定を変更します。

関連項目
自動リネーム
一括リサイズ
フォーマット変換と保存処理の設定

①「設定」メニューの「自動取り込み設定」をクリックします。
②「リネーム」、「リサイズ」を設定します。
③「フォーマット変換」と「保存方法」を指定して「OK」ボタンをクリックします。

自動取り込み設定

リネーム
リネーム前　DSCF0001.JPG
リネーム後　2001_1213_224113AA.JPG
ユーザー定義　パターン　ユーザー定義＋年_月日_時分秒
ファイル種類ごとに連番

リサイズ
任意　単位:　pixels　幅:　0　pixels
640 X 480 (VGA)　高さ:　0　pixels
320 X 240 (QVGA)

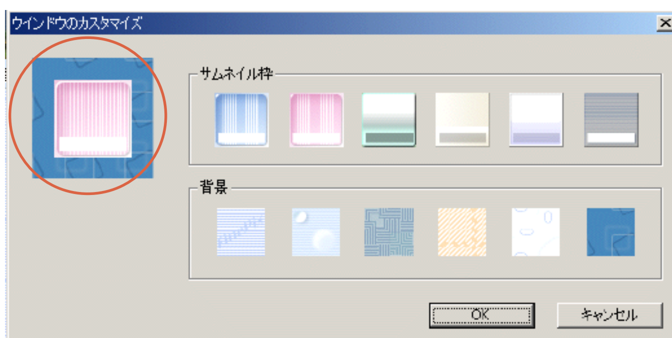
フォーマット変換
静止画ファイルの種類　Exif-JPEG(最高画質)
動画ファイルの種類　Windows Mediaビデオ (標準画質)

保存方法
保存先　C:¥Documents and Settings¥xhirota¥My　参照
保存先に　日付　でフォルダを作る
保存先に同名のファイルがあると確認なしに上書きする
元ファイルを削除する

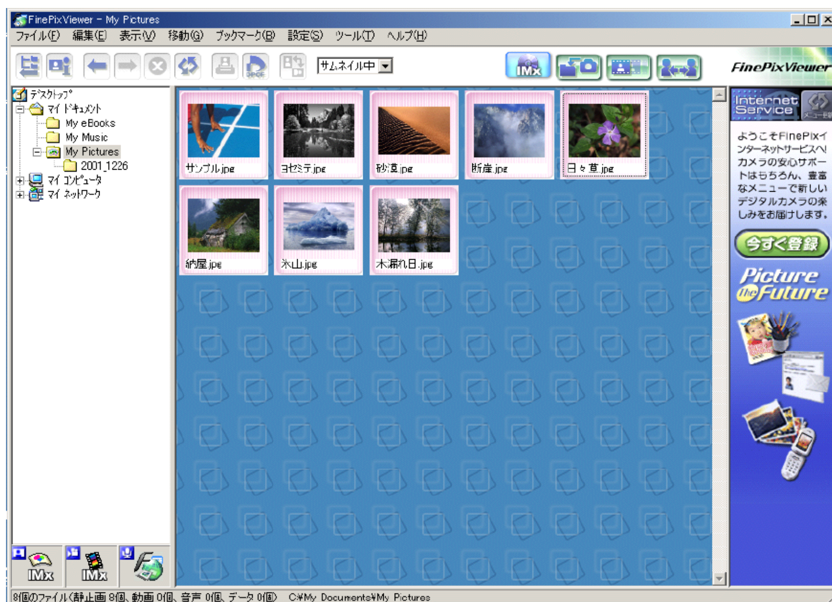
OK
キャンセル

■ウィンドウのカスタマイズ

①「表示」メニューの「ウィンドウのカスタマイズ」をクリックします。
②好みの「サムネイル枠」・「背景」を選択して「OK」ボタンをクリックしてください。







メニュー一覧

ファイル／編集／表示／移動／ブックマーク／設定／ツール／ヘルプ／コンテキストメニュー

このメニュー一覧はWindows版のものです。
Macintoshをお使いの場合、構成・名称が異なる部分が多少あります。

■「ファイル」メニュー

名　称	実行する前の操作	機　能
開く	サムネイルを選択	ファイルを開く
削除	サムネイルまたはフォルダを選択	選択しているものを削除する
新規作成→フォルダ	フォルダを選択	選択したフォルダの中にフォルダを作成する
スライドショー	サムネイルまたはフォルダを選択	画像を次々とフルスクリーン表示する
メール送信	サムネイルを選択	画像が添付された新規メールが作成される
自動取り込み	フォルダを選択	画像をパソコンにコピーする
自動リネーム	サムネイルを選択	指定した方式でファイル名を変換する
一括リサイズ	サムネイルを選択	指定した方式で画像サイズを一括変換する
一括回転	サムネイルを選択	指定した方式で画像を一括回転する
一括フォーマット変換	サムネイルを選択	指定した方式で画像のフォーマット（＝ファイル形式）を変換する
情報の一括編集	サムネイルを選択	撮影日時やコピーライトなどの情報を一括編集する
ページ設定	―――	用紙を設定する
印刷	サムネイルを選択	印刷する
インデックス印刷	サムネイルを選択	1枚の用紙に複数コマをまとめて印刷する
プリント注文	―――	プリントサービスに渡す注文票を作成する
終了	―――	FinePixViewerを終了する

「編集」メニューの使いかた

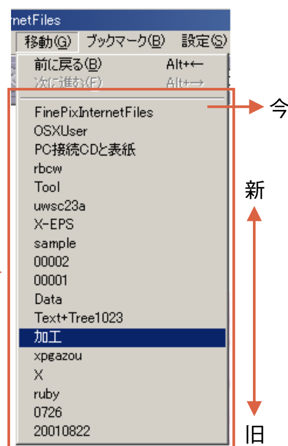
名　称	実行する前の操作	機　能
元に戻す	―――	直前の操作を取り消す
切り取り	―――	―――
コピー	画像の一部を選択 （画像ウィンドウで矩形選択ツールを使う）	画像をコピーする （他の文書に貼り付け可能）
貼り付け	―――	―――
すべて選択	フォルダを選択	サムネイルをすべて選択
	画像ウィンドウを開く	画像全体を選択

「表示」メニューの使いかた

名　称	機　能
中止	サムネイルの表示を中止する
最新の情報に更新	フォルダ表示領域、サムネイル表示領域を更新する
表示モード	サムネイルの表示方法を変える
整列	サムネイルの並び順を変える
ウィンドウのカスタマイズ	サムネイル枠、サムネイル表示領域の背景を変更する
メニュー更新	インターネットメニューの更新

「移動」メニューの使いかた

名　称	結　果
前に戻る	前のフォルダに移動する
次に進む	次のフォルダに移動する
選択フォルダ履歴	そのフォルダに移動する



■「ブックマーク」メニューの使いかた

ブラウザの「お気に入り」と似た機能です。

名　称	機　能
ブックマークに追加	現在選んでいるフォルダを登録します
ブックマークの整理	ブックマークを整理します
ブックマーク一覧	ブックマークを表示します

■「設定」メニューの使いかた

名　称	機　能
メール送信設定	メール送信設定ダイアログを開く
自動取り込み設定	自動取り込み設定ダイアログを開く

■「ツール」メニューの使いかた

名　称	機　能
テレビ電話	テレビ電話を開始する
ImageMixer VCD	ビデオCD、CDアルバムを作成する

■「ヘルプ」メニューの使いかた

名　称	機　能
ソフトウェアアップデート	インターネットに接続し、ソフトウェアをアップデートする
FinePixViewerの使いかた	PDFファイルを表示する
簡単ガイド／オンラインQ&A	基本的な機能の紹介とオンラインQ&Aへのリンクを表示する
バージョン情報	バージョン情報を表示する

■「コンテキスト」メニューの使いかた

Windows　サムネイルの上で右クリックすると一覧表示されます。

Macintosh　サムネイルの上でcontrolキーを押しながらクリックすると一覧表示されます。

名　称	機　能
開く	画像ウィンドウを開く
削除	画像を削除する
メール送信	新規メールを作成し、指定した方式で画像を添付する
自動リネーム	指定した方式でファイル名を変更する
一括リサイズ	指定した方式で画像サイズを一括変換する
一括回転	指定した方式で画像を一括回転する
一括フォーマット変換	指定したフォーマットで画像を変換する
情報の一括編集	撮影日時やコピーライトなどの情報を一括編集する
印刷	印刷する
インデックス印刷	1枚の用紙に複数コマをまとめて印刷する

トラブルシューティング

FinePixViewer のトラブル

メッセージ	原　因	対　処
フォルダが見つかりません。	リムーバブル・ディスクにあるフォルダを操作しているときに、ディスクが抜かれました。	再度ディスクを挿入してください。
	操作しているフォルダが削除あるいは移動されました。	「最新の情報に更新」を行ってください。
“(ファイル名)”が見つかりません。	リムーバブル・ディスクにあるファイルを操作しているときに、ディスクが抜かれました。	再度ディスクを挿入してください。
このファイル形式は取り扱えません。	FinePixViewerで扱えないファイルを操作しました。	FinePixViewerで扱えるファイルを使用してください。
“(ファイル名)”と同じ名前のファイルが存在します。上書きしますか?	ファイルをドロップしたフォルダに、同じ名前のファイルがあります。	上書きしない場合は、ドロップするファイルあるいは、ドロップ先のフォルダにあるファイルの名前を変更してください。
“(ファイル名／フォルダ名)”と同じ名前のフォルダが存在します。	ファイル／フォルダをドロップしたフォルダに同じ名前のフォルダがあります。	ドロップするファイル／フォルダあるいは、ドロップ先にあるフォルダの名前を変更してください。
ディスクまたはフォルダが書き込み禁止になっています。	ファイルを書こうとしたディスクまたはフォルダが書き込み禁止状態になっています。	ディスクやフォルダの書き込み禁止設定を解除してください。
	弊社のデジタルカメラでは書き込み機能を持っていない機種があります。	画像データの保存先に他の書き込み可能なディスクを指定してください。あるいは、カメラ内の画像データを他の書き込み可能なディスクにコピーしてから、その画像データを操作してください。
ディスクの空き容量が足りません。処理を中止します。	ディスクに十分な空き容量がありません。	新しいディスクに差し替えてください。あるいは、ディスク上の不要なファイルを削除してください。

メッセージ	原　因	対　処
“(ファイル名)” は移動できません。コピーしますか?	移動しようとしたファイルのあるディスクが書き込み禁止状態になっています。	ディスクの書き込み禁止設定を解除してください。
	移動しようとしたファイルを他のアプリケーションが使用しています。	ファイルを使用している他のアプリケーションを終了してください。
“(ファイル名)” は使用中です。	選択したファイルを他のアプリケーションが使用しています。	ファイルを使用している他のアプリケーションを終了してください。
ファイルがカメラで再生できなくなります。よろしいですか? ハードディスクに保存した後の処理をお勧めします。	ファイルの書き込み先に、既に同じファイル名やファイル番号を持ったファイルがあります。	書き込むファイルの名前や番号を変更してください。
ファイルがロックされています。	書き込み禁止状態のファイルを操作しようとしました。	(Windows版) ファイルのプロパティを開いて「読み取り専用」属性のチェックを外してください。
		(Macintosh版)「情報を見る」コマンドで「ロック」のチェックを外してください。
“(ファイル名)” は壊れているか取り扱えない形式です。	ファイルの読み込みに失敗しました。	このファイルはFinePixViewerでは扱えませんので、操作しないでください。
これ以上ウィンドウを開けません。	20より多くのウィンドウを開くことはできません。	画像をウィンドウに開く場合、選択する画像は20以内にしてください。
ファイル名／フォルダ名に使用できない文字が含まれています(Windows版)。	ファイル名／フォルダ名に使用できない文字 (“¥”、“/”、“?” など) を入力しました。	ファイル名／フォルダ名に使用できない文字は削除してください。
同じ名前のファイルまたはフォルダが存在します。	入力したファイル名と同じ名前のファイル／フォルダが既にあります。	既にあるファイル名／フォルダ名と重複しないように、ファイル名を変更してください。
画像サイズが規定より小さくなっています。	この画像サイズではExif形式で保存できません。	BMP／PICT形式で保存してください。
画像サイズが規定外となります。	指定したサイズでは画像のリサイズを行えません。	リサイズ後の画像サイズが160×120～6144×6144の範囲に収まるよう指定してください。

メッセージ	原　因	対　処
自動リネームができませんでした。処理を中止します。	選択したファイルが多すぎてファイル名の重複を回避できませんでした。	自動リネームの対象とするファイルの数を減らしてください。
“(ファイル名)”はプリンタの出力サイズより大きいため、一部が切り取られます。	印刷指定したファイルの画像サイズが用紙より大きくなっています。	「用紙に合わせる」の設定を行ってください。
登録アプリケーションが見つかりません。	登録したアプリケーションが削除、あるいは移動されました。	アプリケーションを再度登録してください。
登録アプリケーションを実行できませんでした。	アプリケーションが壊れています。	アプリケーションを再インストールするか、別のアプリケーションを登録してください。
	メモリが足りません(Macintosh版)。	起動中の他のアプリケーションを終了してください。
一時ファイルを作成できませんでした。処理を中止します。	ファイルを開く際にディスク容量が不足していたため、一時ファイルを作成できませんでした。	FinePixViewerがインストールされているディスクの空き容量を増やしてください。
注文アプリケーションを実行できませんでした。	注文アプリケーションが見つからないか壊れています。	FinePixViewerを再インストールしてください。
プリンタが見つかりません。	プリンタが選択されていません。	(Windows版)「設定」—「プリンタ」メニューで、プリンタの設定を行ってください。
		(Macintosh版)セレクタでプリンタを選択してください。
メール送信に失敗しました。	メーラーアプリケーションがありません。	Outlook Expressをインストールしてください。
	メーラーアプリケーションが登録されていません。	(Windows版)「インターネットオプション」コントロールパネルを開き、「プログラム」の「電子メール」の欄にOutlook Expressを登録してください。
		(Macintosh版)「コントロールパネル」の「インターネット」を開き、「電子メール」にOutlook Expressを登録してください。

プリント注文に関するトラブル

メッセージ	原　因	対　処
注文メディアを挿入してください。	注文メディアがドライブに挿入されていません。	メディアをドライブに挿入してください。
	メディアがフォーマットされていません。	メディアをフォーマットしてください。
既存のDPOFファイルは取り扱えません。	既存のDPOFファイルにエラーがあります。	新規にDPOFファイルが作成されます。
既存のDPOFファイルにエラーがあります。それらの注文を無視します。	既存のDPOFファイルの設定にエラーがあります。	エラーのある設定は無視されます。
“(ファイル名)”が見つかりません。	リムーバブルディスク（ドライブ）にあるファイルを操作しているときに、ディスク（ドライブ）が抜かれました。	再度ディスクを挿入してください。
	操作しているファイルが削除あるいは移動されました。	ファイルのプリント指定を解除してください。
“(ファイル名)”は壊れているか取り扱えないファイルです。	ファイルが壊れているか扱えない形式です。または画像サイズが640×480より小さいファイルです。	DP Editorで扱えるExif-JPEG、Exif-TIFF、JPEG形式で、画像サイズが640×480以上のファイルを使用してください。
これ以上ウィンドウを開けません。	20より多くのウィンドウを開くことはできません。	画像およびインデックス画面を開く場合、サムネイルおよびインデックスアイコンの選択は、20以内にしてください。
注文メディアが書き込み禁止になっています。	メディアが書き込み禁止状態になっています。	メディアの書き込み禁止設定を解除してください。
	弊社のデジタルカメラでは書き込み機能を持っていない機種があります。	メディアに注文ファイルを作成するときにはカメラを外して、イメージメモリーカードリーダー SM-R2や、PCカードアダプター PC-AD3をご使用ください。
注文メディアの空き容量が足りません。	メディアに十分な空き容量がありません。	注文メディアには空き容量が十分にあるメディアを使用してください。
注文用のフォルダを作成できません。	注文メディアのDCIMフォルダの中に、999の番号を持ったフォルダが存在します。	新しいメディアを使用してください。
注文数が一杯になりました。これ以上注文できません。	スタンダードプリントとインデックスプリントの登録数が多すぎます。	新しいメディアを使用して登録を行ってください。

その他のトラブル

メッセージ	原　因	対　処
このアプリケーションの実行にはWindows 98以降のシステムが必要です。	Windowsのバージョンが古いため、アプリケーションを実行できません。	Windows 98以降のシステムでお使いください。
このアプリケーションの実行にはMac OS 8.6以降のシステムが必要です。	Mac OSのバージョンが古いため、アプリケーションを実行できません。	Mac OSのバージョンを8.6以上に更新してください。
メモリが足りません。処理を中止します。	メモリ不足が発生しました。	（Windows版）起動している他のソフトウェアを終了させてください。または、コントロールパネルの「システム」で仮想メモリを設定してください。
		（Macintosh版）FinePixViewerのアプリケーションファイルを選択し、「情報を見る」コマンドでメモリ必要条件の使用サイズを増やしてください。
ファイルI／Oエラーが発生しました。処理を中止します。	ドライブ装置またはディスクに障害があります。	ドライブ装置に異常がないことを確認してください。または、エラーのないディスクをお使いください。

用語の解説

AVI（エイブイアイ）
Audio／Video Interleavedの略で動画形式の1つ。

BMP（ビットマップ）
Windowsで標準的な画像データのフォーマット。ファイルの拡張子は「.BMP」。

DPOF（ディーポフ）
プリントしたい画像を指定する情報をメディアに記録するためのフォーマット。

Exif（イグジフ）
デジタルスチルカメラ用のフルカラー画像フォーマット。TIFFやJPEGとの互換性があり、一般的な画像処理ソフトウェアで取り扱うことができる。サムネイルやカメラ情報の記録方法も規定されている。

FDi対応メディア
デジタルカメラプリントサービスを受けることのできるメディアのこと。
現在、xDピクチャーカード、スマートメディア、PCカード（PCMCIA準拠Type I／II）、コンパクトフラッシュ、メモリースティック、フロッピーディスク、zipディスク（100MB）、MOディスク（540MBまで）、コンパクトフラッシュ、SDカード、CD-R（CD-RWは除く）を利用できる。

JPEG（ジェイペグ）
静止画像圧縮技術の標準化団体またはその規格のこと。効率的な画像圧縮が可能。ただし、圧縮するときに元の画像データを一部損失しているので、圧縮したデータを開いたときに元の画像と完全に同じではなくなる。圧縮率によって異なるが、約10分の1から約100分の1の圧縮を行う。

Mac OS（マックオーエス）
「Macintosh用」の基本プログラム（オペレーティングシステム）の名称。

PICT（ピクト）
Macintoshで標準的な画像データのフォーマット。

アプリケーション（ソフト）
ワープロソフトや表計算ソフト、グラフィック系ソフトなど、ある目的のために使用するソフトウェアのこと。

インストール
ソフトウェアをパソコンに設定する操作。ソフトウェアをインストールするときはCD-ROMからパソコンのハードディスクにコピーすることが多い。

サムネイル
画像の縮小イメージのこと。

自動リネーム
自動的にファイルの名前を付け替えること。FinePixViewerでは、複数の画像を一度に画像の撮影日時を元にファイル名を付け替えることができる。

ダイアログ
ダイアログボックス。各種設定を行うためのウィンドウ。

ドライブ
パソコンの周辺機器でファイルの記録を行う装置。

ドラッグ
マウスボタンを押したままマウスを動かすこと。

ドラッグ＆ドロップ
アイコンやサムネイルの上で、マウスボタンを押したまま任意の場所まで移動したあと、ボタンを離す操作。ファイルをコピーまたは移動することができる。

トリミング
画像の不要な部分を切り取る操作のこと。

ピクセル（pixel）
画素、ドットと同義。コンピュータグラフィックスでの最小の単位。

ファイル番号
DCF準拠のデジタルカメラで撮影された画像のファイル名のうち、下4ケタの番号のこと。DCFとは、デジタルカメラの統一画像フォーマット。DCFに準拠しているカメラ、プリンタ間では画像のファイルの交換が容易に行える。

フォルダツリー
ファイルが納められているフォルダの階層構造のこと。

プレビュー
プリントされる状態の画像表示のこと。

リムーバブル・ディスク
フロッピーディスク、MO、zipなどの取り外し可能な記録メディア。



富士写真フイルム株式会社
〒106-8620 東京都港区西麻布2-26-30